

特別講義Ⅴ

到達目標:発生生物学とその関連領域の最前線を理解する。

科目責任者(所属):竹内 隆(生体情報学)

連絡先:研究室TEL 0859-38-6231

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/10(木)	5	421	未定	鈴木 孝幸	(非常勤講師)	発生生物学とその関連領域の最前線を理解する。	未定
2	10/31(木)	5	421	未定	山口 良文	(非常勤講師)		未定
3	11/7(木)	5	421	未定	黒岩 厚	(非常勤講師)		未定
4	11/14(木)	5	421	未定	田村 宏治	(非常勤講師)		未定

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:3

評価:レポート100%(出席を前提)

その他:非常勤講師の講義日程や講義室などは、学務課の掲示板で連絡します。講師の都合で前期に開講することもあります。

特別講義Ⅵ

科目到達目標:最先端の腫瘍学研究から学ぶ。

科目責任者(所属):岡田 太(病態生化学)

連絡先:病態生化学分野に伝言してください

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	別途通知	未定	未定	がん転移研究の最先端	濱田 淳一	(非常勤講師)	転移研究の歴史と先端の知見を理解する。	癌細胞の浸潤・転移と発癌分子機構
2	別途通知	未定	未定	ガス状分子による新たな制御機構	澤 智裕	(非常勤講師)	ガス状分子から腫瘍学・生命科学を理解する。	一酸化窒素、活性酸素、活性硫黄
3	別途通知	未定	未定	がん病態モデルマウスを用いたがんの分子標的治療研究	大石 智一	(非常勤講師)	分子標的の戦略と治療応用を理解する。	分子標的治療、動物モデル
4	別途通知	未定	未定	エクソソームによる遺伝情報の水平伝達の発見がもたらすインパクト	落谷 孝広	(非常勤講師)	エクソソームやnon-coding RNAの世界から癌を考える。	non-coding RNA、エクソソーム

教育グランドデザインとの関連:2、5

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連:1

授業のレベル:4

評価:レポート 100%